



大階段
にご注目!



「三原色～僕らにしかない色で」一関東中学校文化祭



全校合唱:「校歌」「時の旅人」

10月26日(日)、本校会場に、令和7年度文化祭が開催されました。日頃の学習のまとめや教科作品展示、ステージ発表を通し、たくさんの方の保護者・地域の皆様に東中生の頑張っている姿を見てお褒めと励ましの言葉をいただきましたこと、心より嬉しく感謝申し上げます。

本校生徒に「東中の誇れるところは?」と聞くと、多くの生徒が「合唱」と答えます。人は、心を開けないと、声を出したり表現したりすることができません。合唱には心と心のつながりが表れます。文化祭当日の合唱では、パワーアップした声の響きや一体感を通し、この半年間の生徒達の成長や日々を共に過ごす中で培われた互いへの信頼感が伝わってきて、心が震えました。一関修紅高校 菅原恵先生による講評でも、東中の合唱を高く評価していただきました。

また、工夫をこらした生徒会執行部によるオープニングと壁画披露、「わたしの主張」「英語暗唱・弁論」「最先端科学研修」「総合文化部活動」「独唱」の発表や、有志による日本舞踊と弥栄太鼓などの生徒による演技の披露などを生徒達・会場の皆さんと共有できたことも素晴らしい体験でした。「文化」とは日々の積み重ね。スローガン「三原色～僕らにしかない色で」を体現する充実した文化祭となりました。有難うございました!

堂々と夢を語る
～わたしの主張
小野寺陽斗さん
「小さなマンガの
大きなチカラ」



「A Mother's Lullaby」
表現力豊かな小野寺陸さん
一関・県英語暗唱大会出場



「Nichibu, My Shining Treasure」
趣味の日舞の紹介 千葉一希さん
県英語弁論大会出場



本年度初「市最先端科学つくば研修発表」
岩淵巧雅さん、小野寺陽斗さん、橋本さくらさん



OPENING SELEMONY

文化祭を盛り上げる
菅原雄斗さんの
フリースローの雄姿！
(期待いっぱいの目を
した後ろの生徒たちの
表情にご注目!!)



陰となり日向となり…
文化祭成功を支えた
生徒会執行部の皆さん



オープニング～可憐な舞☆
3年 千葉一希さん
「津軽のふるさと」



弥栄地区 3年生有志による「弥栄(いやさか)太鼓」の勇壮な響き！

「主体性の育成」をキーワードに進めている本年度本校の教育活動。文化祭でも「これをやってみよう！」「こんなことを皆に披露したい」という生徒の思いがあちこちにちりばめられ、たくさんの輝き、たくさんの財産を共有する機会となりました。嬉しいことです。

また合唱についていえば、お気づきの方もいるかと思いますが、「指揮者・伴奏者がバラエティに富んでいる」ということも本校の特徴のひとつです。特に伴奏者…実は、合唱の伴奏はとても難しい!!なぜなら伴奏に求められるのは「間違えずに弾くこと」のさらに上に行く「仲間のハーモニーをどれだけ引き出し、惹き立てられるか」だからです。指揮や伴奏を通して全体を見渡し考える経験をする人が多いということは、その分集団としての視野が広がり、高みにつながると考えます。

昨日は、一関地方中文祭にて全校合唱を披露してきました。自分達の思いを表現するとともに、同じ地区の中学生の発表に触れることで起こった「心の中の化学反応」を形に変え、11月28日には盛岡のトーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)で行われる岩手県中文祭にて披露する予定です。

鶏舞かぶと作り

総合文化部活動紹介(部員18名)

- ・地域ボランティアと協働した鶏舞かぶと作り
- ・農業体験 ・調理体験
- ・防災減災学習 ・エコ活動
- ・中総体新人大会応援ポスター作製



熊情報、本校でも学区の状況を注視しているところです。熊鈴の奨励や熊と出会った時の対処の仕方について学校でも指導していますが、出会わないのが一番です。ご家庭でも登下校の心配は尽きないかとお察しします。安全最優先ですので、自家用車での送迎もご検討ください。このまま大きな被害が起きないといいのですが…。今後、状況によっては保護者送迎をお願いすることも考えられます。その際には、ご理解ご協力の程よろしくをお願いします。